

ブーリン家の姉妹 (2008)

THE OTHER BOLEYN GIRL

メディア 映画

ジャンル 歴史劇 ドラマ ロマン스

製作国 イギリス/アメリカ

色彩 Color

時間 115分

初公開日 2008/10/25

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

【キャッチコピー】

愛は、分けられない。

最初に愛されたのは妹メアリー、王妃になったのは姉のアン。
世界を変えた華麗で激しい愛の物語。

【解説】

ヨーロッパの歴史を大きく揺り動かした一大スキャンダルとして知られるイングランド国王ヘンリー8世の結婚、世継ぎ問題を背景に、エリザベス1世の母となったアン・ブーリンとその妹メアリーが辿る愛憎渦巻く数奇な運命を描く歴史劇。新興貴族ブーリン家の野望のため王室へと送り込まれた美しく対照的な姉妹が、ヘンリー8世の寵愛を巡って確執を深めていくさまをドラマティックに綴る。出演は姉アン役にナタリー・ポートマン、妹メアリー役にスカーレット・ヨハンソン、ヘンリー8世役にエリック・バナ。フィリッパ・グレゴリーの同名小説を「クィーン」のピーター・モーガンが脚色、俳優としても活躍するジャスティン・チャドウィックが劇場用映画の初監督に挑んだ。

16世紀、イングランド。国王ヘンリー8世は、王妃キャサリンとの間に男子の世継ぎが出来ず焦りを感じていた。そこに目を付けた新興貴族のトーマス・ブーリンは、長女アンを王の愛人に仕立てようと画策する。ところが、ヘンリーが見初めたのは、商家の息子と結婚したばかりの次女メアリーだった。ほどなくヘンリーはブーリン一家を宮中に住ませ、メアリーを愛人に召し上げる。先に嫁いだ上に、王の愛人の座まで横取りされてしまったアンは、次第にメアリーに対して嫉妬と憎しみを抱き始めるが…。

【クレジット】

監督	ジャスティン・チャドウィック	Justin Chadwick
製作	アリソン・オーウェン	Alison Owen
製作総指揮	スコット・ルーディン	Scott Rudin
	デヴィッド・M・トンプソン	David M. Thompson
原作	フィリッパ・グレゴリー	Philippa Gregory
脚本	ピーター・モーガン	Peter Morgan
撮影	キアラン・マクギガン	Kieran McGuigan
プロダクションデザイン	ジョン=ポール・ケリー	John-Paul Kelly

『ブーリン家の姉妹』（集英社刊）

衣装デザイン	サンディ・パウエル	Sandy Powell	
編集	ポール・ナイト キャロル・リトルトン	Paul Knight Carol Littleton	
音楽	ポール・カンテロン	Paul Cantelon	
出演	ナタリー・ポートマン	Natalie Portman	アン・ブーリン
	スカーレット・ヨハンソン	Scarlett Johansson	メアリー・ブーリン
	エリック・バナ	Eric Bana	ヘンリー8世
	デヴィッド・モリッシー	David Morrissey	トーマス・ハワード (ノーフォーク公爵)
	クリスティン・スコット・トーマス	Kristin Scott Thomas	レディ・エリザベス・ブーリン
	マーク・ライランス	Mark Rylance	トーマス・ブーリン 卿
	ジム・スタージェス	Jim Sturgess	ジョージ・ブーリン
	ベネディクト・カンバーバッチ	Benedict Cumberbatch	ウィリアム・ケアリー
	オリヴァー・コールマン	Oliver Coleman	ヘンリー・パーシー
	アナ・トレント	Ana Torrent	キャサリン・オブ・アラゴン
	エディ・レッドメイン	Eddie Redmayne	ウィリアム・スタフォード
	ジュノー・テンプル	Juno Temple	ジェーン・パーカー
	トム・コックス	Tom Cox	
	マイケル・スマイリー	Michael Smiley	
	イアン・ミッチェル	Iain Mitchell	
	アンドリュー・ガーフィールド	Andrew Garfield	
	ビル・ウォーリス	Bill Wallis	